WOODONE

株式会社ウッドワン

〒738-0023
広島県廿日市市下平良1-12-1

[商品相談窓口]
0120-813-331
[受付時間]平日8:30～17:00
[休日]土日･祝日･GW･年末年始･夏期休暇

IWB-S

101 02224 03577 0

施工業者様用

〈施工説明書〉

H20 H24 3方枠 2枚引き込み戸･3枚引き込み戸(レールタイプ)専用枠材

ドレタス

固定枠

[標準]片側ソフトクローズ　[オプション]両側ソフトクローズ

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。
製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害･財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

両側ソフトクローズのトリガーの位置が変わりますので、トリガー取付位置を必ず確認してください。

安全上のご注意　安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

⚠ 注意　施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。

禁止

・屋内専用。
屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。

・インパクトドライバーで締めすぎないようにする。
インパクトドライバーの締めつけトルクが強すぎると、ビスが空回りしてしまうおそれがあります。

・ビスはビス穴に取り付ける。
ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原因となり危険です。

必ずおこなう

・開梱後は換気を行なう。
本製品はホルムアルデヒド･VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築･リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド･VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。

・躯体に欠点がないことを確認する。
枠材固定のビスがあたる部分に節や割れなどの欠点がある場合、枠材が確実に固定されず、はずれてしまう原因となり危険ですので、強固に固定できるよう下穴や下地材を入れてください。

・同梱の金具を使用する。
本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。

・調整用戸車･レール等は消耗性部品。
引戸用戸車およびレール間に、異物が付着した状態での開閉は避けてください。長期間のご使用にあたり、開閉がしづらくなった場合には、交換(有償)をお薦めします。

・補強の飼木(現場調達)を入れる。
ソフトクローズ仕様の時は、トリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木(現場調達)を必ず入れてください。飼木で補強をしないと、鴨居が破損してしまうおそれがあります。

お願い

・施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
・照明灯･ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

施工終了後

◆養 生

当て傷･擦り傷等がつかないよう保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

◆お手入れのしかた

枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン･アルコール･シンナー･塩素系洗剤などの溶剤を使用すると変色･変質しますので、絶対に使用しないでください。

■梱包内訳表

※商品の種類によって、同梱されていても使用しない部材があります。

枠本体セット

部材名		竪枠（開口部側）	竪枠（戸袋側）	中方立（モヘア付）	鴨居	鴨居レール幕板付（アルミ）	鴨居レール（アルミ）
入数	2枚引き込み戸	1本	1本	1本	1本	1本	1本
	3枚引き込み戸	1本	1本	1本	1本	1本	2本
備考（部材品番等）		—	—	—	—	—	—

別梱包

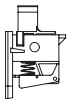
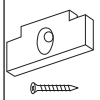
敷居埋め込みの場合　床直付けレールの場合

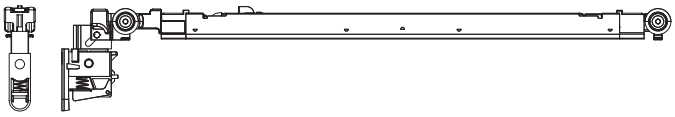
部材名		敷居		敷居		
入数	2枚引き込み戸	本体1本	レール2本	レール1本	戸じゃくりキャップ1個	レール固定ビス20本
	3枚引き込み戸	本体1本	レール3本	レール1本	戸じゃくりキャップ1個	レール固定ビス27本
備考（部材品番等）		—	—	—	—	—

ビスセット（枠本体セットに梱包）

部材名	袋の色	赤	赤	赤	黄	黄	透明	透明
		木ダボ	組み立てビス	下枠固定ビス	躯体接合金具ビス	六角レンチ	クッションキャップ	躯体接合穴キャップ
	セット品番							
入数 2枚引き込み戸	ZYMW01-□	2本	6本	14本	11本	1本	4個	8個入（4個使用）
入数 3枚引き込み戸	ZYMW01-□	2本	6本	14本	11本	1本	4個	8個
備考（部材品番等）		—	—	床直付けレールの場合は使用しません。	枠と躯体の固定に使用します。	使用しません	—	—

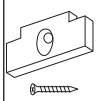
金具セット【標準:片側ソフトクローズ】

部材名		上部ガイド跳ね上げ抑制なし	上レール取り付けビス（皿ビス）	クローザー本体	トリガーセット（ビス2本セット）	戸じゃくりキャップ（ビス1本セット）	下荷重扉ストッパー
							
	セット品番						
入数 2枚引き込み戸	ZYSW7S	2	18本	2	2	1	1
入数 3枚引き込み戸	ZYSW8S	3	30本	3	3	1	2
備考（部材品番等）		ZYNGN21	ZYTA01	ZYNSCS21	ZYNTG21	ZYTNC01	ZYNTS21



※両側ソフトクローズにしたい場合は下記セットをご発注ください。

金具セット【両側ソフトクローズ】

部材名		上部ガイド跳ね上げ抑制あり	上レール取り付けビス（皿ビス）	クローザー本体	トリガーセット（ビス2本セット）	戸じゃくりキャップ（ビス1本セット）	下荷重扉ストッパー
							
	セット品番						
入数 2枚引き込み戸	ZYSW7W	2	18本	2	4	1	1
入数 3枚引き込み戸	ZYSW8W	3	30本	3	6	1	2
備考（部材品番等）		ZYNGA21	ZYTA01	ZYNSCW21	ZYNTG21	ZYTNC01	ZYNTS21

両側ソフトクローズ
2枚引き込み戸 施工
8ページに進んでください。

両側ソフトクローズ
3枚引き込み戸 施工
13ページに進んでください。

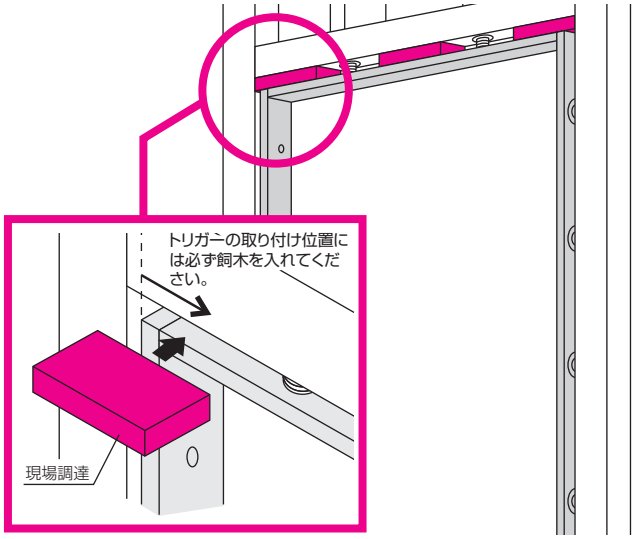
2枚引き込み戸 施工…4ページに進んでください。

3枚引き込み戸 施工…9ページに進んでください。

必ず行ってください!!

ソフトクローズ仕様の場合、鴨居に負荷がかかりますので、トリガーの取り付く位置の鴨居裏には必ず補強用の飼木（現場調達）を入れてください。

※将来ソフトクローズ仕様へ変更する可能性がある場合にも、あらかじめ補強用の飼木を入れておいてください。

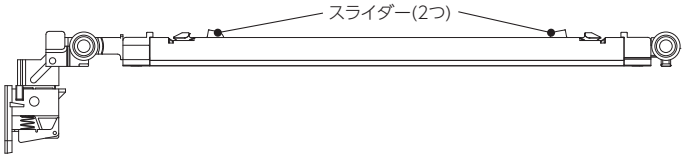


ソフトクローズ付き吊り車【 施工注意事項 】

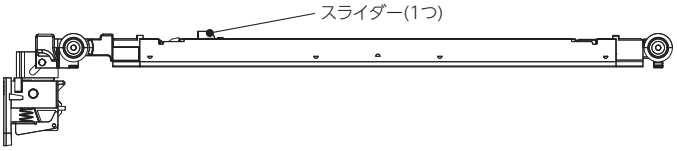
レールに挿入する前に 正常状態 であることを確認してください。
エラー状態 である場合は、スライダーを動かし 正常状態 にしてから取り付けてください。

正常状態

両利きタイプ



片利きタイプ

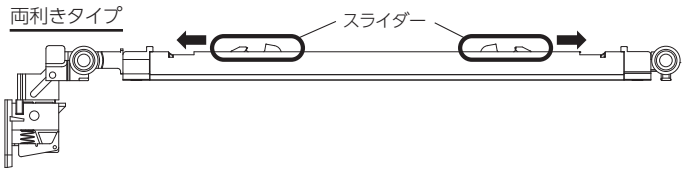


※片利きタイプは
スライダーが「左側」にしかありません。

エラー状態

「カチッ」と音がするまでスライダーを引っ張ると 正常状態 になります。

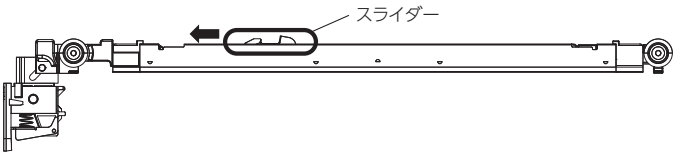
両利きタイプ



片利きタイプ の場合

※両利きタイプと動作は一緒です。

イラストは一部異なりますが、右図と同じようにスライダーを動かしてください。



ソフトクローズ機能復帰方法 扉吊り込み後

ソフトクローズ機能が作動しない場合、突起の状態を確認してください。
エラー状態である場合は、突起が見えていない方向へ扉を強く押し付けてください。

扉を動かして機能が作動することを確認してください。
復帰していない場合は、もう一度同じ作業を行ってください。

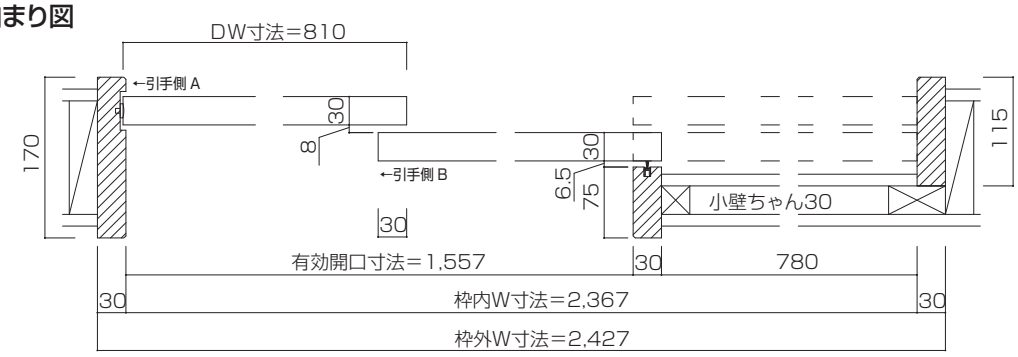
【2枚引き込み戸】納まり図

下記レール詳細図を確認し、トリガー、ストッパーなどの取り付け位置をご確認ください。

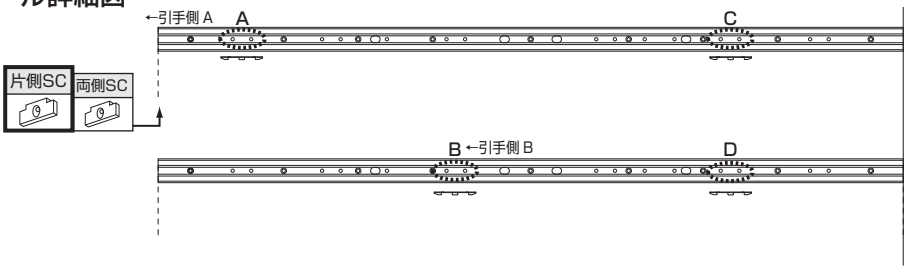
横断面図

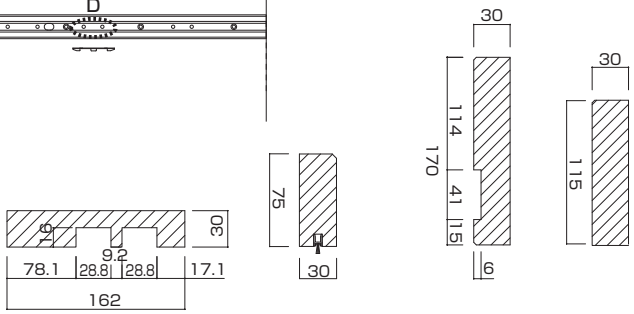
（単位：mm）

■枠製品寸法と納まり図



■レール詳細図





鴨　居　中方立て　竪枠（開口部側）　竪枠（戸袋側）

■トリガー取り付け位置

片側ソフトクローズ仕様	A·B
両側ソフトクローズ仕様	A·B·C·D

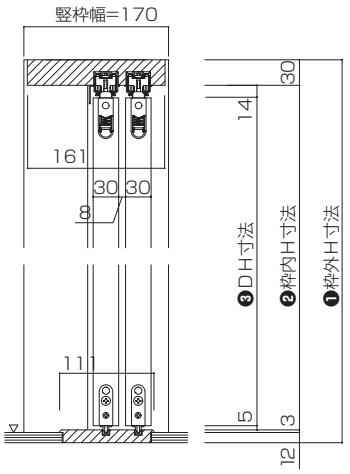
※図は左引きの場合です。
　右引きの場合は位置が反対になります。

※SC…「ソフトクローズ」の略称です。

縦断面図

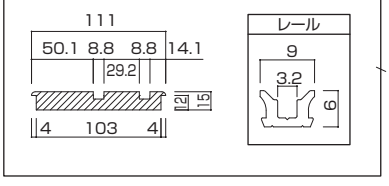
敷居埋め込みの場合

（単位：mm）

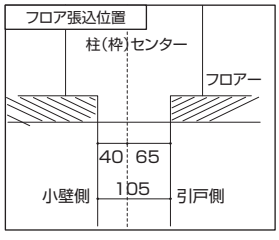


製品寸法	H20 DH 1,983	H22 DH 2,183	H24 DH 2,348
❶枠外H寸法	2,047	2,247	2,412
❷枠内H寸法	2,002	2,202	2,367
❸DH寸法	1,983	2,183	2,348

敷居（突板タイプ）加工図

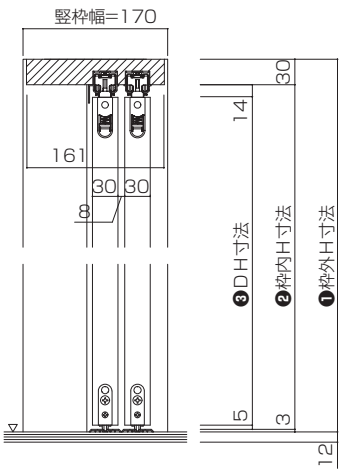


フロア張込位置



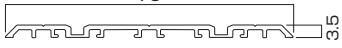
床直付けレールの場合

（単位：mm）



製品寸法	H20 DH 1,983	H22 DH 2,183	H24 DH 2,348
❶枠外H寸法	2,035	2,235	2,400
❷枠内H寸法	2,002	2,202	2,367
❸DH寸法	1,983	2,183	2,348

床直付けレール図

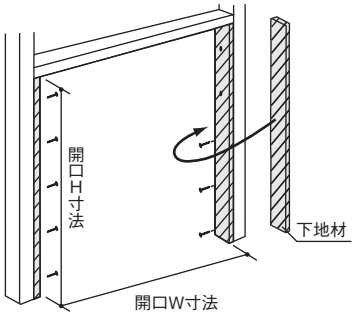


施工手順

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

1 取り付け開口部の確認

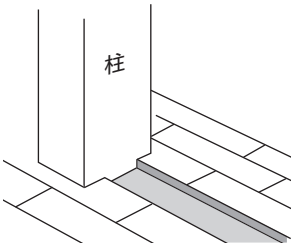
開口部に下地材を取り付け、納まり図参照の上、枠外寸法に見合った開口を設けてください。



2 フロアーの張り込み位置の確認

敷居埋め込みの場合のみ

フロアーの張り込み位置を確認し、フロアーを張り込んでください。



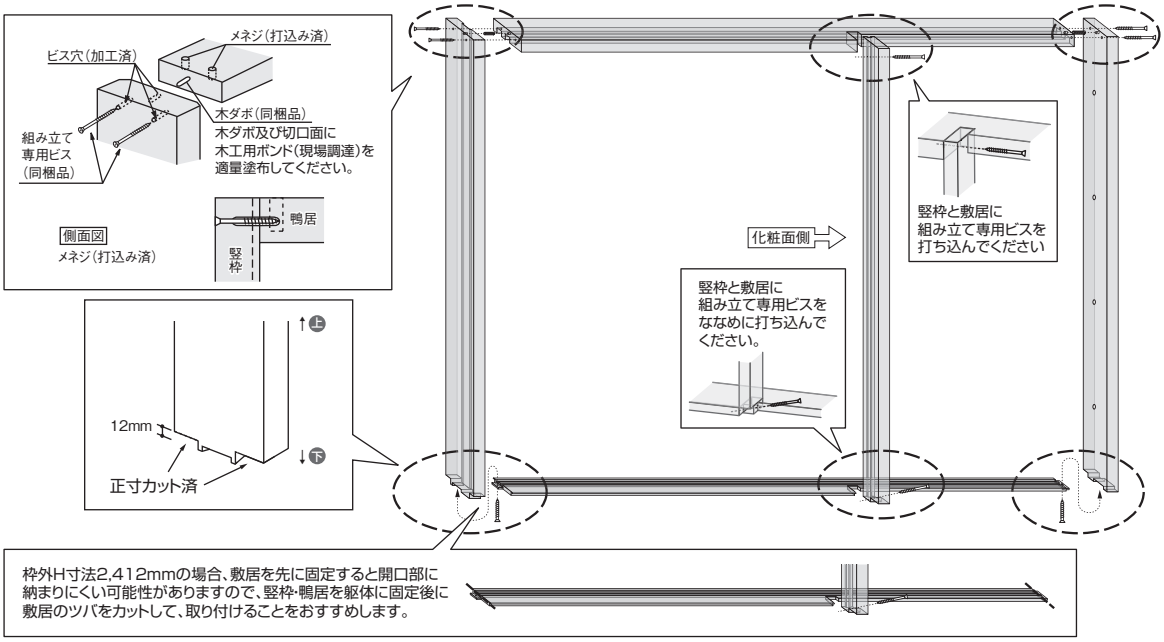
3 枠材の組み立て

■枠材を専用ビスを使用して組み立ててください。

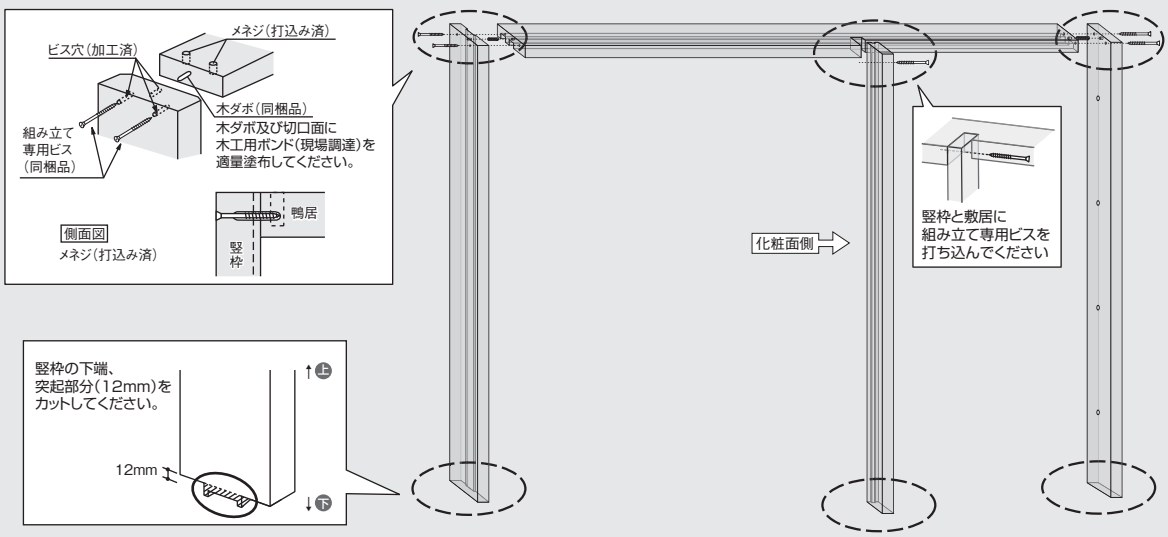
部材の上下、左右を確認のうえ、組み立てをおこなってください。

鴨居、竪枠、敷居などの固定は必ず同梱のビス･ダボなどを使用してください。

敷居埋め込みの場合



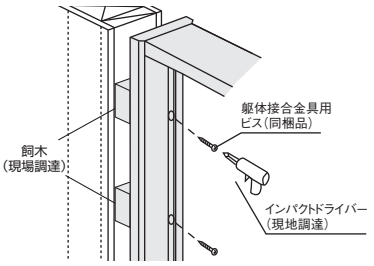
床直付けレールの場合



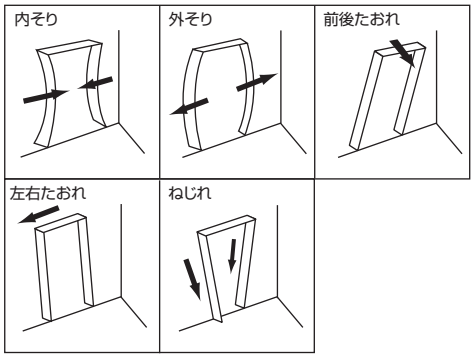
4 枠材の固定と建て付け調整

■4方に組んだ枠材（床直付けレールの場合3方）を開口部にセットしてください。

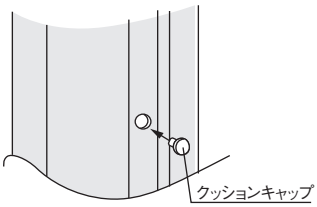
開口部に枠材をはめ込み、飼木（現場調達）で水平と垂直、ネジレを調整し、枠材を固定します。枠材の固定は同梱の躯体接合金具用ビスを竪枠のビス穴から打ち込んで固定させてください。鴨居の固定は任意の位置にビスを打ち込んで確実に固定してください。



※下記の様なことがないようご注意ください。



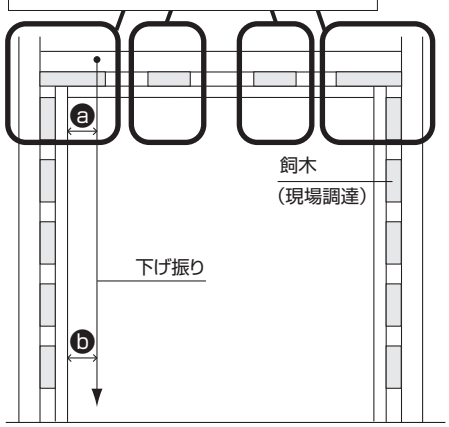
竪枠を取り付け後、ビス穴にクッションキャップを取り付けます。



⚠注意

ソフトクローズ仕様の場合は
トリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木（現場調達）を入れる。

※この位置に飼木がないと、鴨居に負荷がかかってしまうおそれがあります。



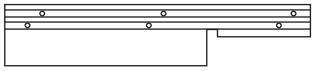
水準器などを使用し、ⓐ＝ⓑとなるよう調整してください。併せて前後の建りも調整してください。

5 敷居・床直付けレールの取り付け

敷居埋め込みの場合

①敷居と下地の固定

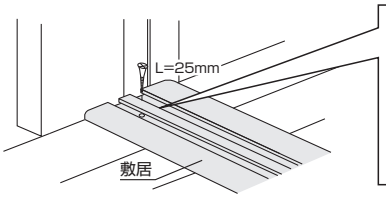
敷居は木工用ボンド（現物調達）と下枠固定ビスの併用で下地材に固定します。

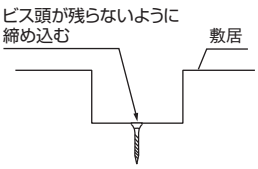


溝1本につき、3ヶ所以上で固定します。

⚠注意

敷居はバリアフリー（埋め込み施工）となります。

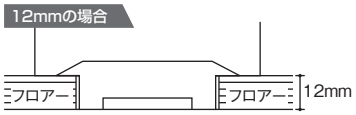


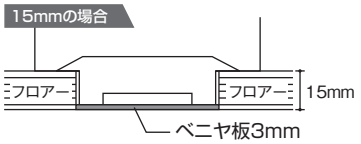


確認

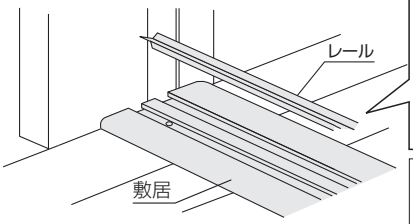
敷居を固定するビスは、ビス頭が残らないように確実に締め込んで、木くず・ゴミなどを除去し、平滑にしてください。

フロアーの厚みは12mmを基準にしています。15mmフロアーなど12mm以上の厚みのフロアーを使用の場合は、ベニヤ板などで高さの調整をおこなってください。

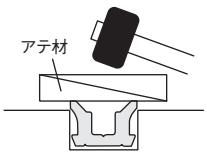




②レールの取り付け



Yレール取り付け時の注意



Yレールをはめ込む際には必ずアテ材などを使用して、ゴムハンマーでたたき込んでください。

<u>※レールが完全に敷居に入っていることを確認してください。</u>

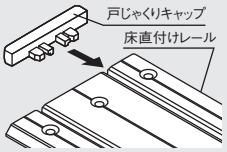
お願い

敷居の端のツバ部分をたたくと割れるおそれがあります。必ず敷居中央を目安にたたき込んでください。

床直付けレールの場合

①戸じゃくりキャップの取り付け

戸じゃくり部分に接する床直付けレールの端部へ、戸じゃくりキャップを取り付けます。

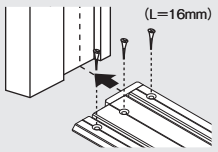


②床直付けレール取り付け位置の確認

戸じゃくりキャップ部分が、竪枠の戸当たり溝の位置にきちんとはまるように位置決めをします。

同梱のレール固定ビスで床直付けレールの下穴からレールを固定します。ビス固定の際、ビスが垂直に固定されていなかったり、床直付けレールが床から浮いた状態だと、引戸の動作不良の原因となりますので注意してください。

※床直付けレールの場合、同梱の下枠固定ビスは使用しません。



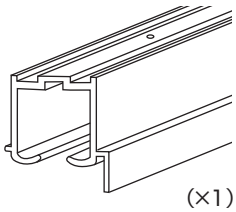
※レールのキズ防止のため、施主様入居までは養生等を施し、砂・ホコリ等が付着しないようにしてください。

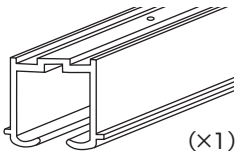
6 鴨居レールの取り付け

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

■幕板と鴨居レールの取り付け

幕板付きの鴨居レール
（アルミレール）になります。

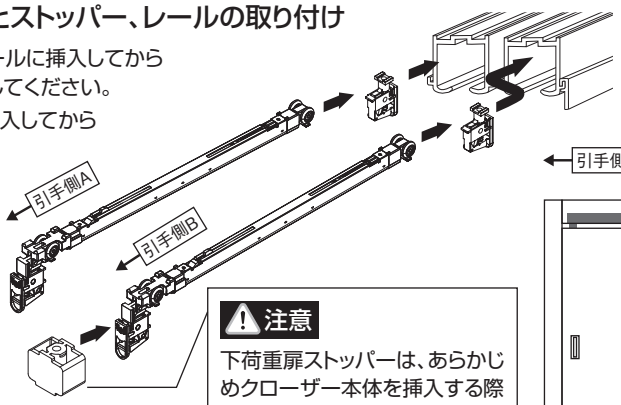

（×1）

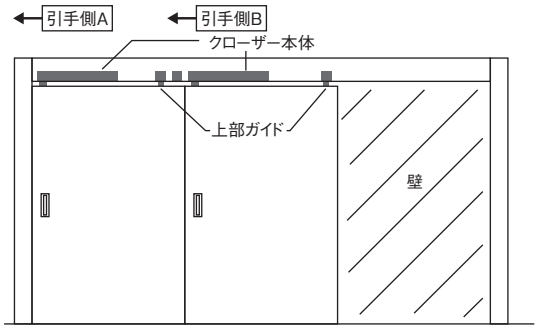

（×1）

片側ソフトクローズ 仕様 標準

①クローザー本体とストッパー、レールの取り付け

クローザー本体をレールに挿入してから
レールを鴨居に固定してください。
※必ずストッパーも挿入してから
レールを鴨居に固定
してください。



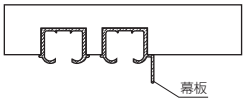


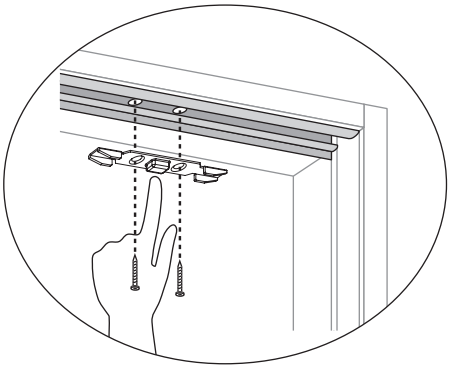
⚠注意

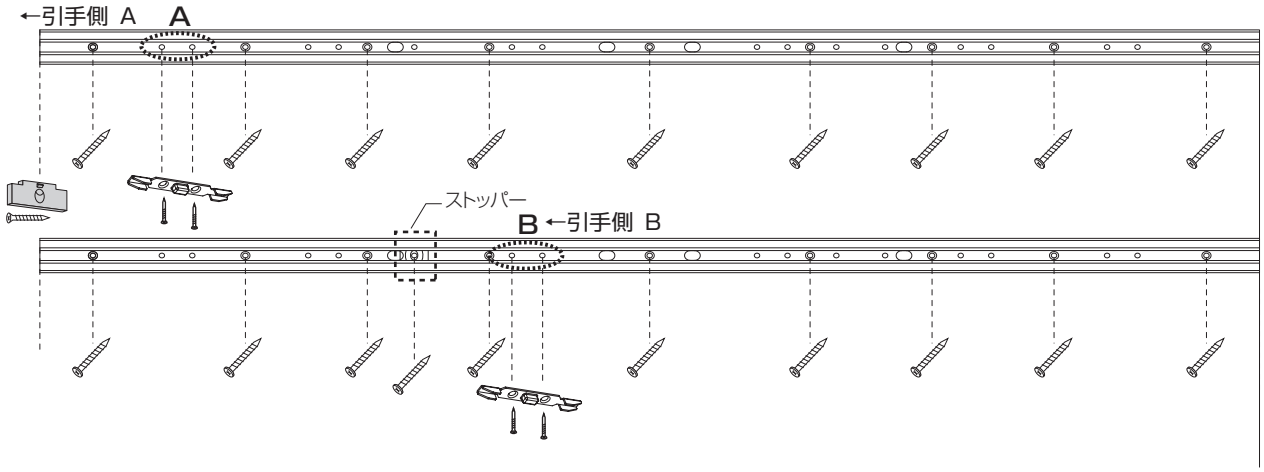
下荷重扉ストッパーは、あらかじめクローザー本体を挿入する際にレール内に入れておき、レール鴨居取り付け後に、下図の位置にビスにて固定をお願い致します。

②鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。幕板は1本のレールにしかつきません。







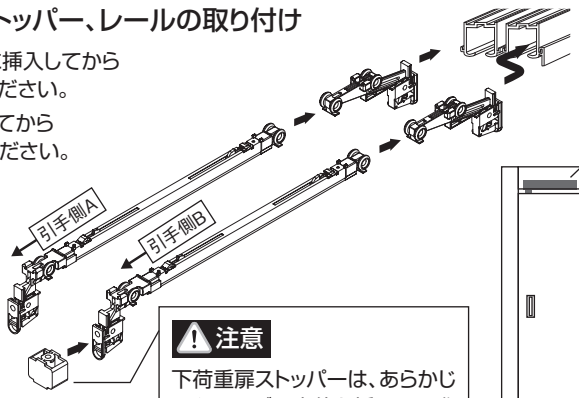
※このイラストではクローザー本体、上部ガイドのイラストは省略しています。

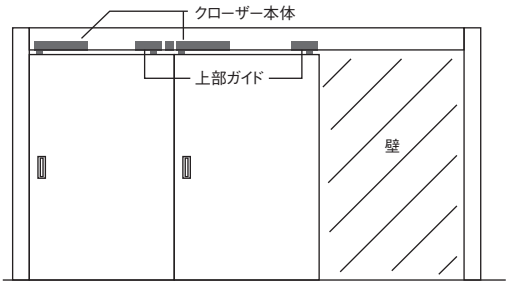
両側ソフトクローズ 仕様 オプション

①クローザー本体とストッパー、レールの取り付け

クローザー本体をレールに挿入してから
レールを鴨居に固定してください。

※必ずストッパーも挿入してから
レールを鴨居に固定してください。



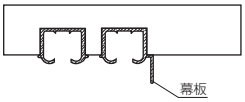


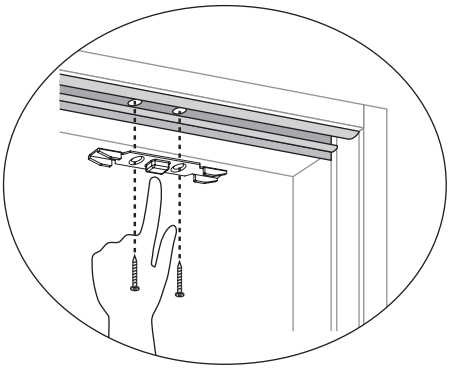
⚠ 注意

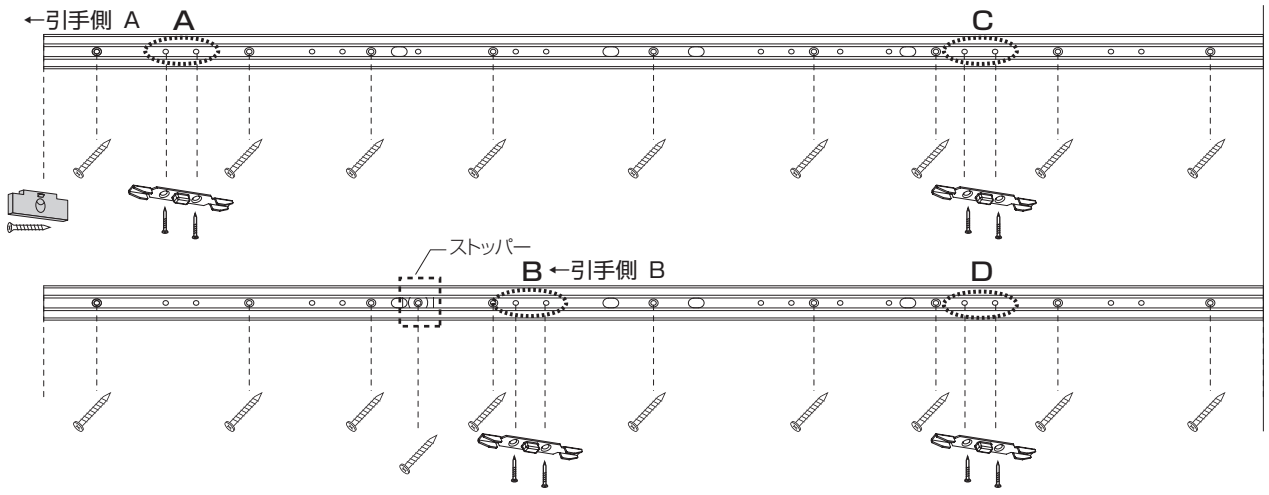
下荷重扉ストッパーは、あらかじめクローザー本体を挿入する際にレール内に入れておき、レール鴨居取り付け後に、下図の位置にビスにて固定をお願い致します。

②鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。幕板は1本のレールにしかつきません。







※このイラストではクローザー本体、上部ガイドのイラストは省略しています。

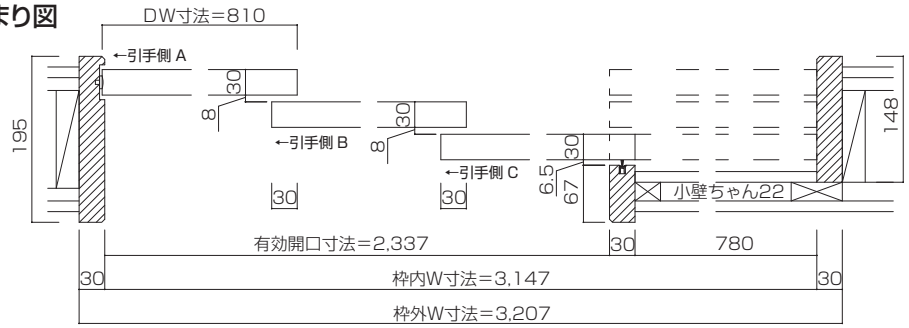
【3枚引き込み戸】納まり図

下記レール詳細図を確認し、トリガー、ストッパーなどの取り付け位置をご確認ください。

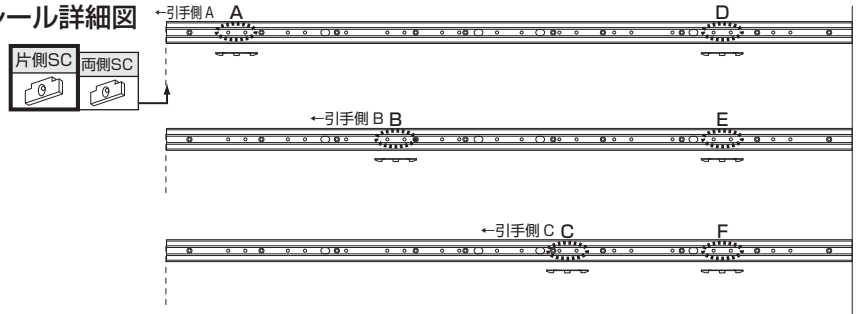
横断面図

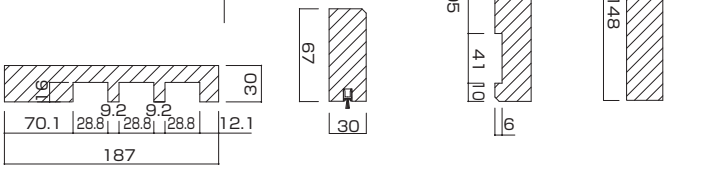
（単位：mm）

■ 枠製品寸法と納まり図



■ レール詳細図





鴨　居　　中方立て　　竪枠(開口部側)　　竪枠(戸袋側)

■ トリガー取り付け位置

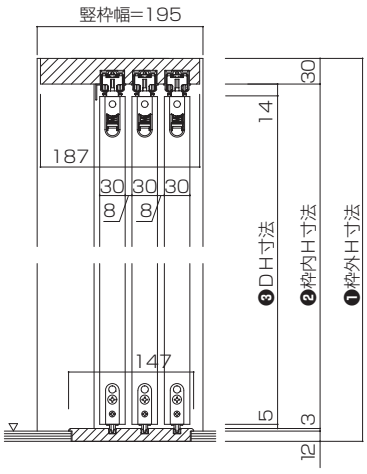
片側ソフトクローズ仕様	A･B･C
両側ソフトクローズ仕様	A･B･C･D E･F

※図は左引きの場合です。
　右引きの場合は位置が反対になります。
※SC…「ソフトクローズ」の略称です。

縦断面図

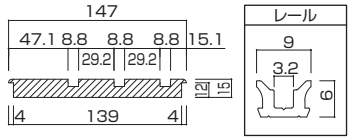
敷居埋め込みの場合

（単位：mm）

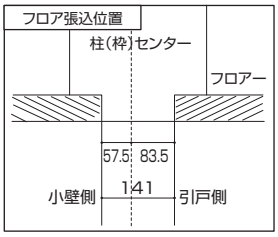


製品寸法	H20 DH 1,983	H22 DH 2,183	H24 DH 2,348
❶枠外H寸法	2,047	2,247	2,412
❷枠内H寸法	2,002	2,202	2,367
❸DH寸法	1,983	2,183	2,348

敷居(突板タイプ)加工図

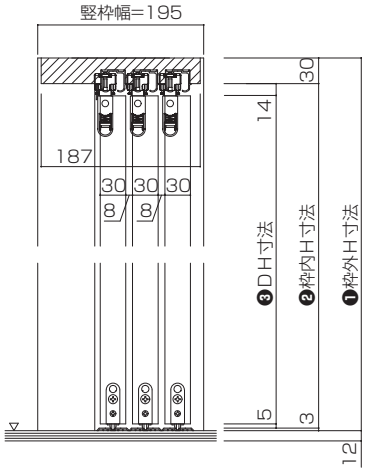


フロア張込位置



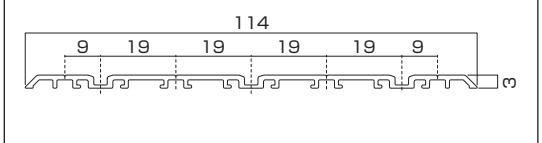
床直付けレールの場合

（単位：mm）



製品寸法	H20 DH 1,983	H22 DH 2,183	H24 DH 2,348
❶枠外H寸法	2,035	2,235	2,400
❷枠内H寸法	2,002	2,202	2,367
❸DH寸法	1,983	2,183	2,348

床直付けレール図

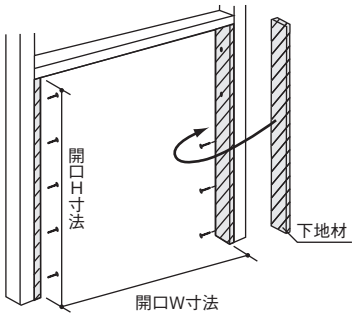


施工手順

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

❶取り付け開口部の確認

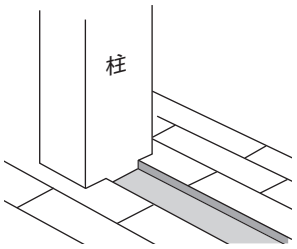
開口部に下地材を取り付け、納まり図参照の上、枠外寸法に見合った開口を設けてください。



❷フロアーの張り込み位置の確認

敷居埋め込みの場合のみ

フロアーの張り込み位置を確認し、フロアーを張り込んでください。



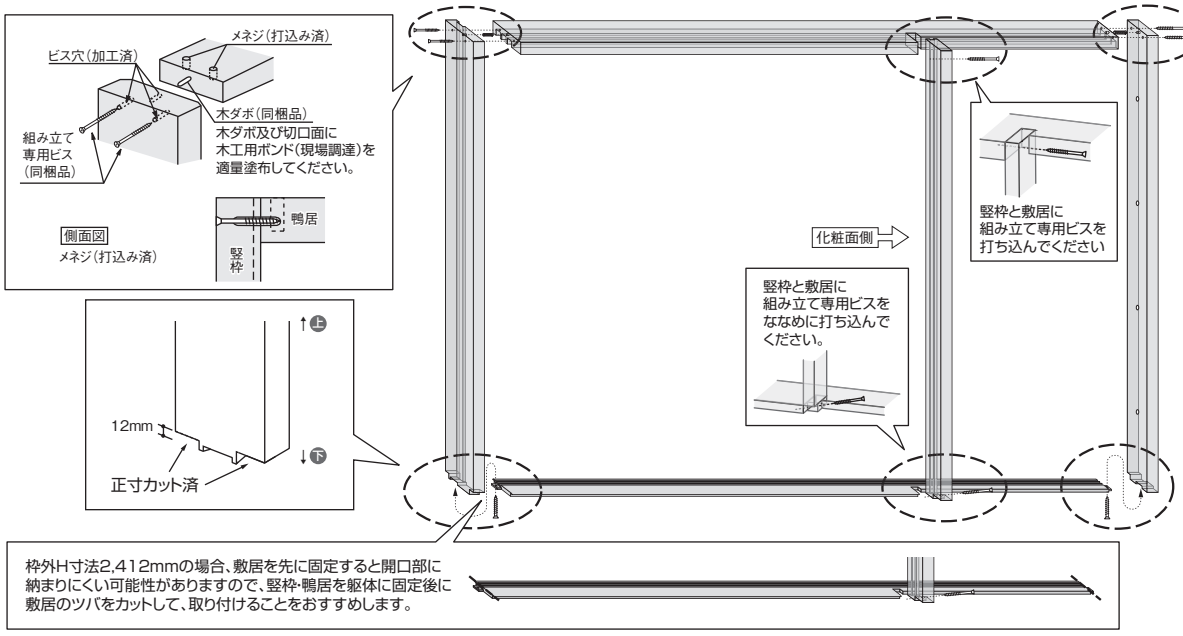
❸枠材の組み立て

■枠材を専用ビスを使用して組み立ててください。

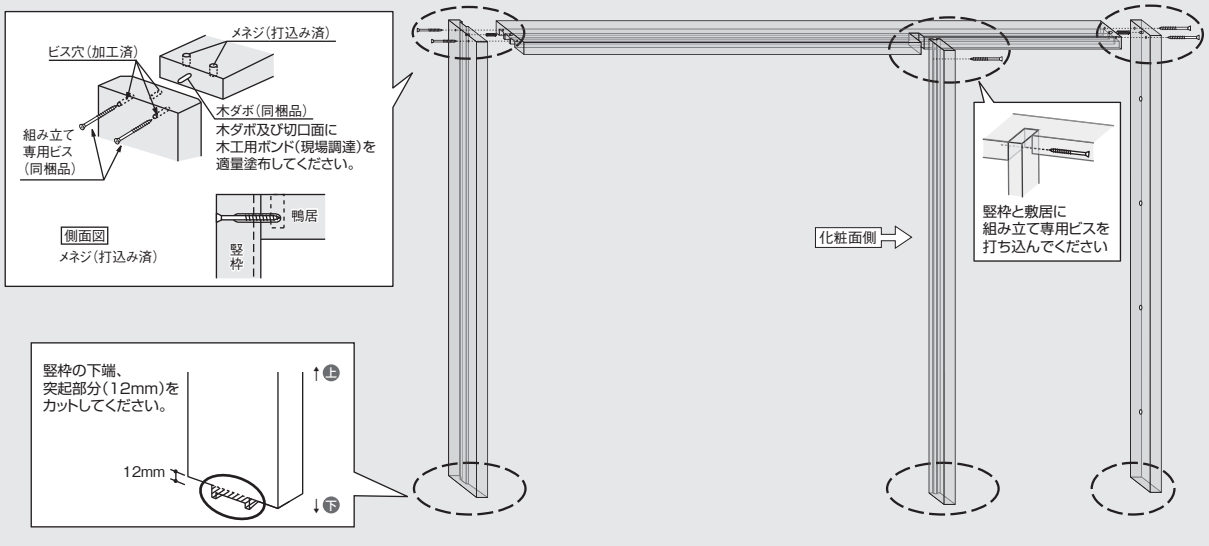
部材の上下、左右を確認のうえ、組み立てをおこなってください。

鴨居、竪枠、敷居などの固定は必ず同梱のビス･ダボなどを使用してください。

敷居埋め込みの場合



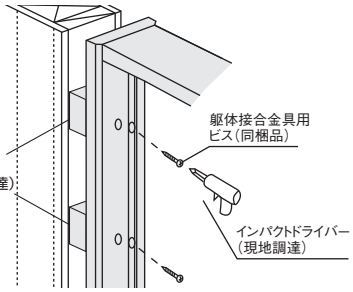
床直付けレールの場合



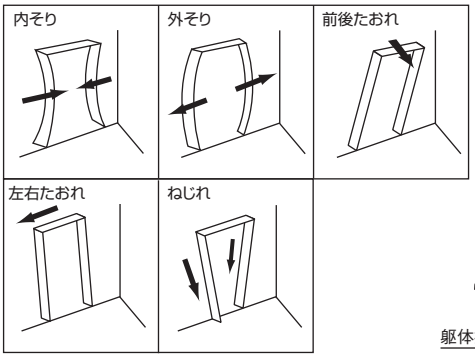
4 枠材の固定と建て付け調整

■4方に組んだ枠材（床直付けレールの場合3方）を開口部にセットしてください。

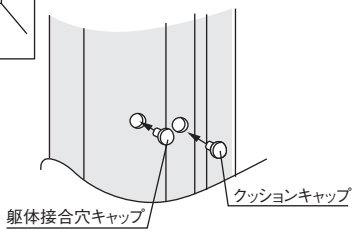
開口部に枠材をはめ込み、飼木（現場調達）で水平と垂直、ネジレを調整し、枠材を固定します。枠材の固定は同梱の躯体接合金具用ビスを竪枠のビス穴から打ち込んで固定させてください。鴨居の固定は任意の位置にビスを打ち込んで確実に固定してください。



※下記の様なことがないようご注意ください。



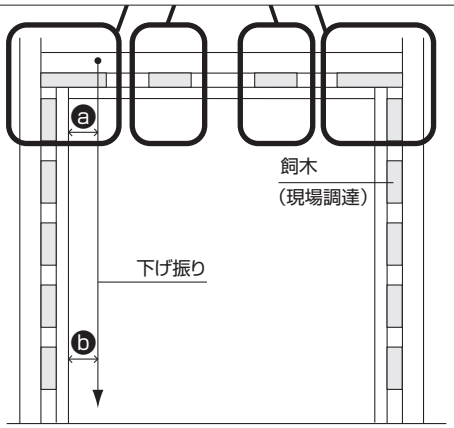
竪枠を取り付け後、ビス穴に躯体接合穴キャップを取り付けます。



⚠ 注意

ソフトクローズ仕様の場合はトリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木（現場調達）を入れる。

※この位置に飼木がないと、鴨居に負荷がかかってしまうおそれがあります。



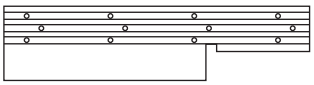
水準器などを使用し、ⓐ＝ⓑとなるよう調整してください。
併せて前後の建りも調整してください。

5 敷居・床直付けレールの取り付け

敷居埋め込みの場合

①敷居と下地の固定

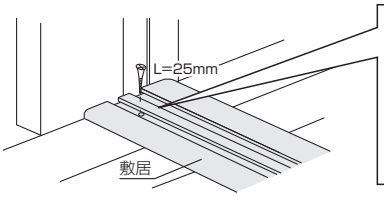
敷居は木工用ボンド（現物調達）と下枠固定ビスの併用で下地材に固定します。

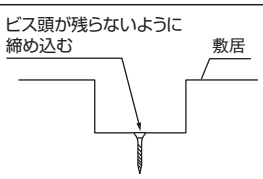


溝1本につき、4ヶ所以上で固定します。

⚠ 注意

敷居はバリアフリー（埋め込み施工）となります。

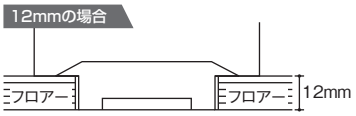


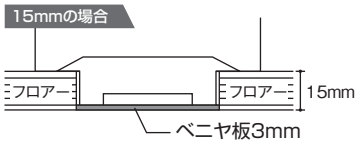


確認

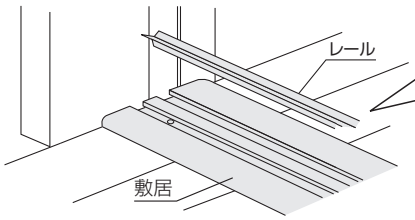
敷居を固定するビスは、ビス頭が残らないように確実に締め込んで、木くず・ゴミなどを除去し、平滑にしてください。

フロアーの厚みは12mmを基準にしています。15mmフロアーなど12mm以上の厚みのフロアーを使用の場合は、ベニヤ板などで高さの調整をおこなってください。

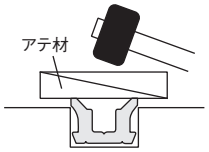




②レールの取り付け



Yレール取り付け時の注意



Yレールをはめ込む際には必ずアテ材などを使用して、ゴムハンマーでたたき込んでください。

※レールが完全に敷居に入っていることを確認してください。

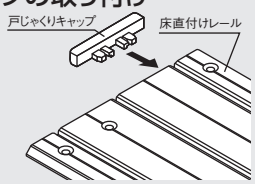
お願い

敷居の端のツバ部分をたたくと割れるおそれがあります。必ず敷居中央を目安にたたき込んでください。

床直付けレールの場合

①戸じゃくりキャップの取り付け

戸じゃくり部分に接する床直付けレールの端部へ、戸じゃくりキャップを取り付けます。

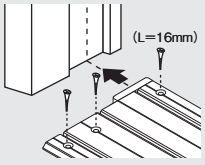


②床直付けレール取り付け位置の確認

戸じゃくりキャップ部分が、竪枠の戸当たり溝の位置にきちんとはまるように位置決めをします。

同梱のレール固定ビスで床直付けレールの下穴からレールを固定します。ビス固定の際、ビスが垂直に固定されていなかったり、床直付けレールが床から浮いた状態だと、引戸の動作不良の原因となりますので注意してください。

※床直付けレールの場合、同梱の下枠固定ビスは使用しません。



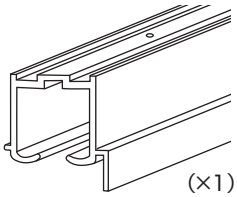
※レールのキズ防止のため、施主様入居までは養生等を施し、砂・ホコリ等が付着しないようにしてください。

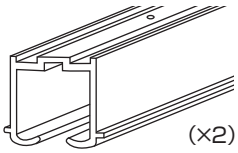
6 鴨居レールの取り付け

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

■幕板と鴨居レールの取り付け

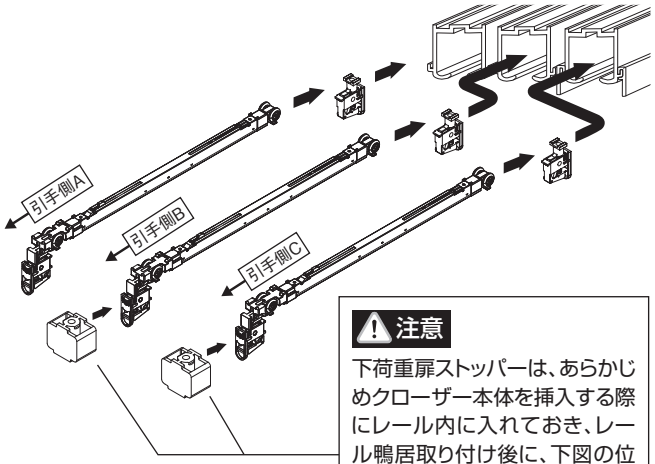
幕板付きの鴨居レール
(アルミレール)になります。





片側ソフトクローズ 仕様　標準

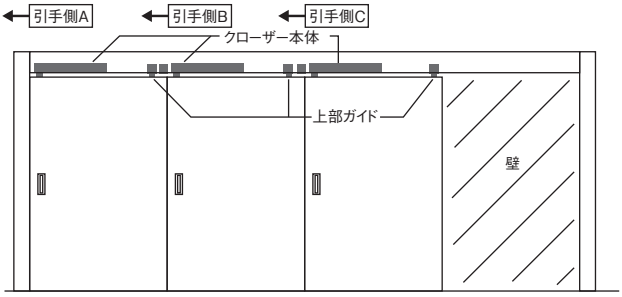
①クローザー本体とストッパー、レールの取り付け

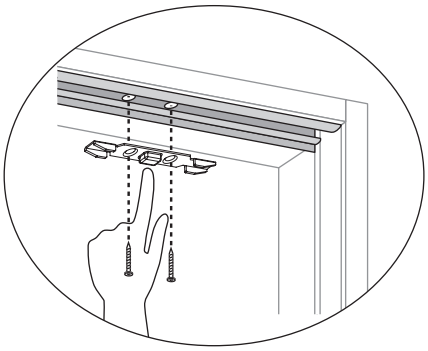


⚠注意

下荷重扉ストッパーは、あらかじめクローザー本体を挿入する際にレール内に入れておき、レール鴨居取り付け後に、下図の位置にビスにて固定をお願い致します。

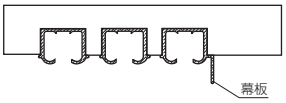
クローザー本体をレールに挿入してからレールを鴨居に固定してください。
※必ずストッパーも挿入してからレールを鴨居に固定してください。

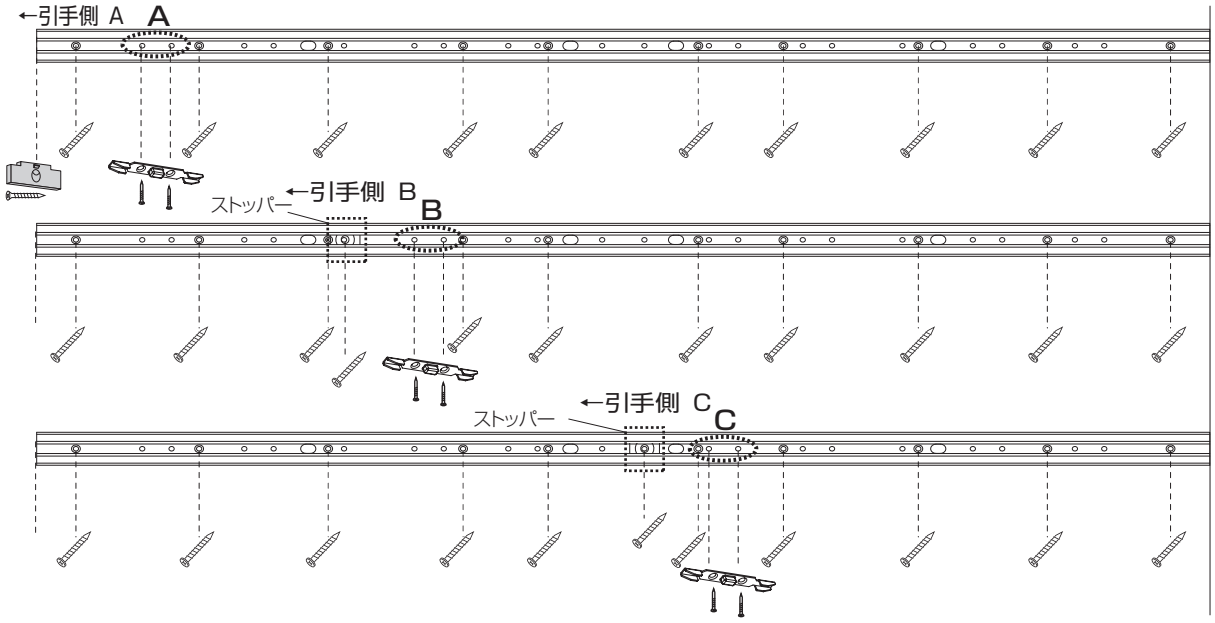




②鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。幕板は1本のレールにしかつきません。

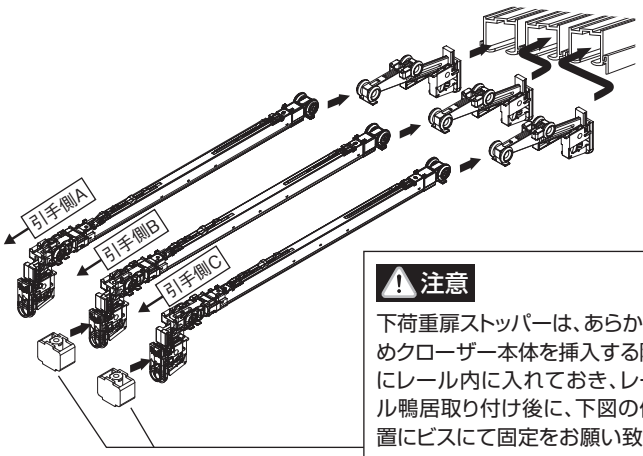




※このイラストではクローザー本体、上部ガイドのイラストは省略しています。

両側ソフトクローズ 仕様 オプション

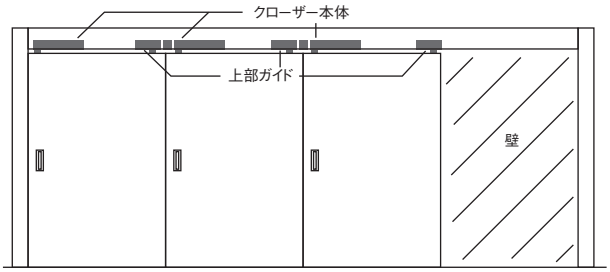
①クローザー本体とストッパー、レールの取り付け

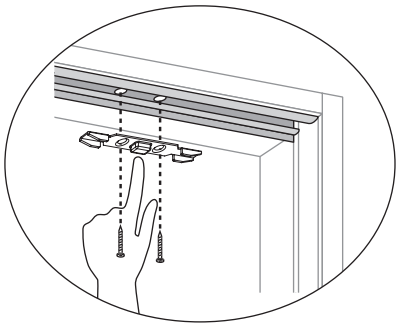


⚠ 注意

下荷重扉ストッパーは、あらかじめクローザー本体を挿入する際にレール内に入れておき、レール鴨居取り付け後に、下図の位置にビスにて固定をお願い致します。

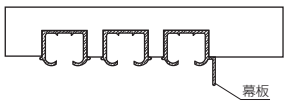
クローザー本体をレールに挿入してからレールを鴨居に固定してください。
※必ずストッパーも挿入してからレールを鴨居に固定してください。

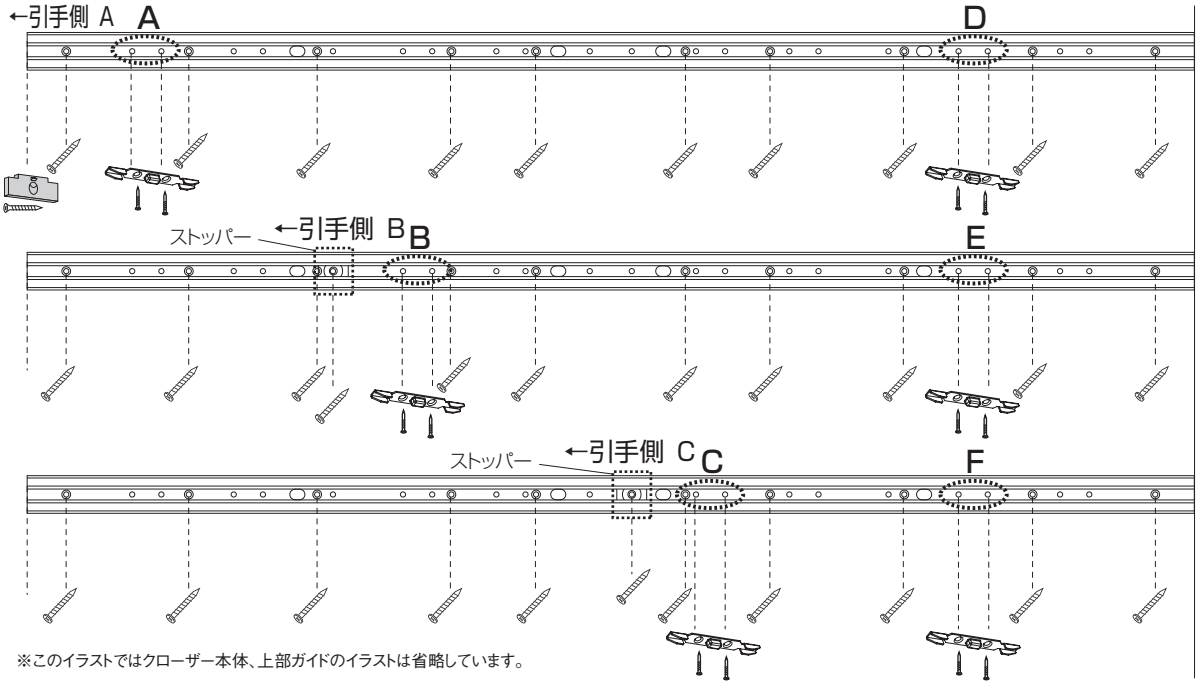




②鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。幕板は1本のレールにしかつきません。



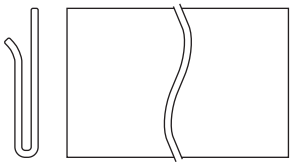


※このイラストではクローザー本体、上部ガイドのイラストは省略しています。

オプション

■幕板カバー

横形状　　正面形状

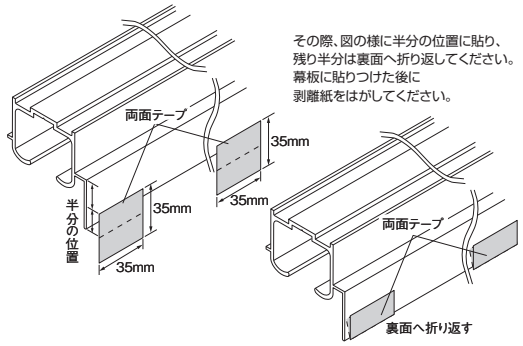


品　番	引き戸用幕板カバー材	
品　名	ZYFM18-□	ZYFM36-□
サイズ	1,800×20×3	3,600×20×3
備　考	1本/袋入り 表示ラベル貼 両面テープ1シート 両面テープは 35×35mm6枚/1シート	1本/袋入り 表示ラベル貼 両面テープ2シート 両面テープは 35×35mm角6枚/2シート

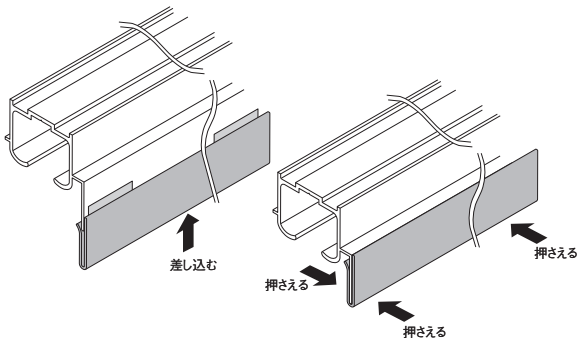
取り付け方法

① 幕板に付属の両面テープを貼ります。
（レールの両端に貼り、あとは均等に貼ってください。）

その際、図の様に半分の位置に貼り、
残り半分は裏面へ折り返してください。
幕板に貼りつけた後に
剥離紙をはがしてください。



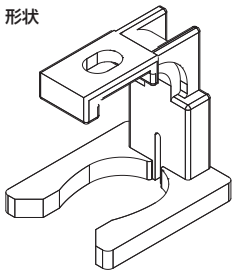
② 幕板カバーの長さをカットし、幕板に差し込み、全体を指で押さえて
両面テープにしっかり固定してください。



■戸尻側キャッチャー

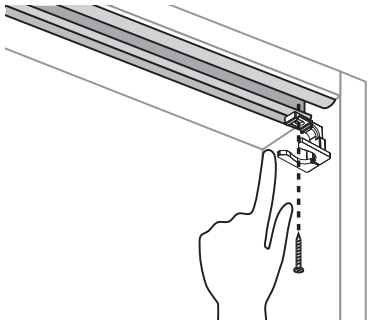
2枚･3枚引き込み戸の片側ソフトクローズ（標準仕様）の戸尻側のレール端に取り付けます。

形状



品　番	ZYNTC21
品　名	戸尻側キャッチャー
備　考	必要個数 ○2枚引き込み戸　片側ソフトクローズ:2個 ○3枚引き込み戸　片側ソフトクローズ:3個

取り付け方法



① キャッチャーをレール端に当てて、ビスで取り付ける位置を確認してください。

② レールに下穴を開けて同梱のビスで取り付けてください。

お願い

ビス打ち込みの際は、割れ防止のため、下穴を空けてください。

ビスの取り付けの留意点

ビスは同梱のビスを使用して取り付けてください。ビスで金具の固定を行う際は過大なトルクを発生させる工具は極力使用しないでください。強いトルクを発生させるインパクトドライバーを用いると、締め過ぎによるビスの空転や部材に割れが生じ、適切な固定できず、商品に悪影響を及ぼす原因となります。

WOODONE